

# ボールパーク誘致市民説明会（東部地区会場）

## 【質疑応答記録】

日時：平成 30 年 2 月 19 日（月） 18：30～20：00

会場：北広島市役所 多目的室

□ 市民からの質問、意見

→ 市の回答

- 国道 36 号線、道道 1080 号線において現状でも大曲地区で渋滞が発生しています。新たなアクセス道路の設置などの案が示されましたが、今よりも渋滞がひどくなるのが心配です。
  - ご指摘された地域における現在の渋滞状況について、十分認識しています。交通の流れなどについてシミュレーションし、周辺住民の方々の生活環境に大きな影響が出ないような対応を考えていきます。
  
- 今日になって初めて説明会が行われたことに不安を覚えます。
  - 双方の思いをしっかりと確認し、市は球団の考えを十分理解したうえで市民の皆さんにお伝えするべきと考えておりましたが、この時期になってしまったこととお詫びいたします。
  
- 説明の中で「市民に過度な負担をかけないように」という表現がありましたが、一定程度の負担は生じるのでしょうか。
  - ボールパークの誘致により、住民税が上がるなどのことは一切ありません。ただし、必要な整備を行うにあたって、市債を起すなどの財政的負担は生じるという考えです。
  
- 国や北海道と連携して、道路等の整備を進めるという説明がありましたが、支援が受けられない場合は市単独で費用を負担し、整備を行うのでしょうか。
  - 国や北海道との連携については、「北広島市への立地が決まったら、決まれば」ではありますが、協議を進めています。たら、ればの現段階において連携内容は具体となっていませんが、一大プロジェクトである認識の共有はできています。市単独での整備には限界があり、実施する整備の範囲も限定されると考えています。

- ボールパークが設置されることで、周辺の土地の評価が上がり、固定資産税の増額が想定されますが、その額を現状から据え置くなどの方針はないのでしょうか。
  - ➔ 一般的に、まちの評価が上がり、伴って土地の評価が上がることで、まちの体力は上がっていくものと考えています。現段階で、固定資産税を据え置くなどの施策は検討していませんが、その有効性や他の施策との兼ね合いなどは今後検討していきたいと考えています。
  
- 既存道路の拡幅という説明がありましたが、周辺道路の近隣に住む者として、自分の家に影響が出るのかが心配です。
  - ➔ 運動公園予定地に接する道路の拡幅等を予定するもので、「あゆみ通」「広島公園通」については拡幅の考えはなく、移転など、周辺の住宅に影響を及ぼすことはありません。
  
- 自宅周辺の道路が、裏道、抜け道として活用されてしまうことに不安を感じます。十分シミュレーションし、車の流れなどについての対策をとってほしいです。
  - ➔ 新たにこの地を訪れる車が周辺に流れ込むことのないよう、シミュレーションし、球団とともに対応策を検討していきます。
  
- 完成年度はだいぶ先とのことで、それまでの間、工事車両が現存の道路を行き来することと思います。これについての対策も考えてほしいです。
  - ➔ 周辺住民の方々の生活に支障が出ないように、通行ルートを限定するなどの対策を考えていきます。
  
- 共に北広島市に誘致するなど、近隣市町村との連携も必要ではないでしょうか。
  - ➔ 北広島市に建設が決まった際は、様々な連携により取り組みを進めることは、近隣各市町村と確認しています。しかし、どこかを相手として誘致を行っているものではなく、現段階で近隣市町村と共同で北広島市に誘致するという考えはありません。
  
- 来年度の予算で民有地の取得費用が計上されていましたが、これは北広島市に立地が決まったと考えてのことでしょうか。
  - ➔ 現段階で立地は決まっていますが、もともと運動公園予定地であった同地において、仮にボールパークが立地とならなかった場合でも、市民にとって有益な施設の整備を進めていく考えから、今回予算を計上したものです。

- 通勤でJRの普通列車を利用していますが、今でも快速の往来による途中駅での待ち時間が長い状態です。ボールパークに関してダイヤの改正や増便などが行われると、普通列車により負荷がかかると思います。また、JRが急に運休となり、多くの方が帰ることができなくなった場合などの対応はどう考えていますか。
  - ➔ JR北海道とは、輸送力強化の可能性などについて協議を進めています。現段階で議論しきれているものは多くなく、北広島市に立地が決まった場合に、具体策などが検討されるものと考えています。ご指摘のあった事項などについても、市民の声として各方面へ伝えていきます。
  
- 総合運動公園予定地は、面積的には調査対象外であると認識していますが、市のこれまでの方針なども踏まえて、環境アセスの調査はすべきと思います。また、アクセス道路についても、特別天然記念物の周辺を通る想定だと思うので、自然環境に配慮した整備が必要です。貴重な自然環境であることを理解されたうえでの整備を望みます。
  - ➔ 自然環境に関して何らかの調査は行う考えでいます。また、自然豊かな北広島ならではの施設となるよう、自然環境には十分配慮した整備の検討を、球団とともに進めていきます。
  
- ボールパークに関して、関連する大企業への支援だけではなく、北広島で起業したい人たちなどへの支援策も検討してほしいです。また、球団が市内企業のサポーターになって連携していくなど、地元も共に成長していける取り組みを考えてほしいです。
  - ➔ 他事業者や個人への支援策については、既存の施策との兼ね合いを考慮しながら、担当部局や関係団体とともに検討していきます。地域との共存共栄は球団も重要な視点と認識していますので、このような声を届けていきます。
  
- 建設地発表まで残り1ヵ月ほどと言われていますが、市民が参加できる応援の場や署名活動の場などを設定してもらえませんか。誘致活動を応援したく、自分たちにやれることをやっていきたいのですが。
  - ➔ 新たに署名活動などを行う考えはありません。しかし、例えば先日のシンポジウムや今日の説明会のような場に、多くの市民の方が関心を持ち、集っていただいていることに球団は熱意を感じていると聞いています。このような場で発せられる応援の声も、現に球団には届いていますし、これからも伝えていきたいと思っています。
  
- 今日の説明会について、夜6時半に市役所まで来いというのは上から目線ではないでしょうか。来たくてもこれない人も多いです。日中に各町内会を回るなどは考えられませんか。
  - ➔ 今日を含めて全6回の説明会を予定していますが、全ての人のご都合に合わせて実施することは難しいため、ご理解いただきたく思います。なお、仮に立地が決まった後には、皆さんとより膝詰めでお話をする場が必要と考えています。

- 集客を考えたら、北広島市内でもより札幌に近い方がいいと思います。上野幌あたりの場所はどうでしょうか。
  - ➔ 市内の中で用地を探して提案したのではなく、もともと総合運動公園を計画した市有地があり、その用地のより有効的な活用を前提として誘致を行ってきており、他者の土地で検討を行うなどの考えはありませんでした。
  
- 今日も併せて、他会場で出た質問やそれに対する意見も聞きたいです。何か方法を考えているのでしょうか。
  - ➔ 地区によりお寄せいただく声の内容も異なると思います。市のホームページで逐次お知らせするとともに、全地区で終了した際には、町内会回覧などの手法でもお知らせしたいと考えています。
  
- 北海道だけではなく、他球団の応援などで、全国からのファンが集うはずです。そうなれば絶対に空港に近い方がいい。北広島にとって、千載一遇のチャンスだと思います。未来のために誘致を頑張っていきましょう。
  - ➔ ありがとうございます。球団にも、市民の方の熱意を伝えてまいります。